



【学校教育目標】自ら学び、心身共にたくましく、創造性豊かに生きる子どもの育成  
～自立し、共に、よりよく生きようとする手熊っ子の育成～

【5つの習慣】ていねいなあいさつ あいさつ ぐ 草花や生き物を大切にしよう  
まわりとあったかい心ですごそう つづけよう 勉強・運動 こうしゃだいすきそうじ

【長崎っ子の約束】長崎市では同じ言葉で子どもたちに呼びかけることで、長崎の子どもたちが健やかに育つことを心から願い、「あ・は・は運動」に取り組んでいます。  
あいさつ・へんじげんきよく! はやね・はやおき・あさごはん! はきものそろえ いいきもち!

平成31年度・令和元年度も、よろしく願いいたします。!



《満開の記念の森の桜：4/2》

先週、記念の森の桜(ソメイヨシノの花言葉：純潔・優れた美人)は見頃・満開となりました。新しい元号「令和」のニュースとともに、桜花爛漫の季節を迎え、心はずんでいます。

平成31年度・令和元年度長崎市立手熊小学校の教育活動が始まりました。昨年度は、本校教育活動への温かい御理解、御協力を賜り、誠にありがとうございました。

さて、本日の1学期始業式で、まず、春休みの約束《MHKO 16Days》が守られたか、振り返りをしました。Mとは「毎日家庭学習」、Hとは「早寝・早起き・朝ご飯」、Oとは「親の許しでインターネット」、Kとは「交通安全」です。お子様は「勉強を頑張り、規則正しく安全に気を付け、充実した春休み」を過ごされましたか。

次に、新学期のスタートに当たり、「一人はみんなのために、みんなは一人のために」という言葉を贈り、この言葉をしっかりと心に留めて、みんなが一人一人の気持ちを分かり合い、支え合える学級、お互いの考えを認め合い、新しいものを作り出していく学級、みんなが安心して楽しい生活ができる学級にしてほしいと、話しました。

そして最後に、4月の生活目標《広げよう、5つの習慣「手熊っ子」》について、いつでも、どこでもできるように頑張りましょうと、話しました。

今年度も、本校の教育目標は、「自立し、共に、よりよく生きようとする手熊っ子の育成」です。この姿に手熊っ子を育てることが、私たちの目標です。子どもたちは、月ごとの達成状況からわかるとおり、着実に、達成目標に近づいてきています。素直で、明るく、大きな伸びようとする可能性をもっている子どもたちです。これからの1年間の成長をととても楽しみにしています。

保護者・地域の皆様、御家庭や地域の中で、手熊っ子の「自立しようとする姿」「共に生きようとしている姿」「よりよいもの・ことを作り出そうとしている姿」を見つけたら、その場で褒めてください。皆様の褒めてくださるその一言で、その子の人生を大きく変えるきっかけとなることがあります。是非とも、家庭、地域、学校が一体となって、子どものよりよき成長を育んでまいりたいと、強く思っております。1年間、どうぞよろしく願いいたします。

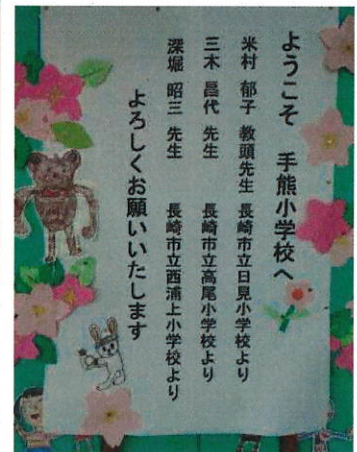
本年度は、新たに3名の職員が加わりました。職員を紹介します。太字(下線)は今年度の転入職員です。

## 本年度の職員

校長	長頭 武彦
1年担任	米村 郁子
2年担任	田中 幸子
3・4年担任	三木 昌代
5・6年担任	森 浩則
少人数指導	大平 砂美
養護教諭	深堀 昭三
事務主査	中尾 唯夏
事務司書	鈴木 ちひろ
図書司書	前川 孝男
ALT	牧山 千晶
(外国語指導助手)	ツイエ ツツイ
E E I	富永 マリア
(小学校英語インストラクター)	クリスティナ
英語専科	内田 倫子



《4月の季節飾り：出口病院》  
モラーレ



《玄関前の掲示》